

|定期演奏会| ~モーツアルトに恋して~

私と長崎OMURA室内合奏団の出会い



私がはじめて合奏団と共に演奏させていただき14年の月日が流れました。日本の大学を卒業し、日本で権威あるコンクールに優勝した際に村嶋さんが新聞記事に載っている私を見つけてくださいました。発足当初から、チェロの原田禎夫先生、ヴィオラの今井信子先生が大村市へ演奏に来られ、素晴らしい文化の発展だと中学生ながらに憧れを持って、演奏会のチラシを拝見していました。

その後、大学で今井先生、原田先生共に室内楽のレッスンでお世話になることとなり深くご縁を感じていました。初めて共演させていただいた当時は、大学卒業したばかりで演奏家として走り出して1年目。リハー

サルも、オーケストラや指揮者の先生とのやりとりも、すべてにおいてお仕事としての緊張感が漂い、身が引き締まる想いでいた。まだまだ若い私の演奏の方向性を松原先生が熱心に汲み取ってくださり、気持ちよくモーツアルトのコンチェルトを演奏した当時を昨日のことのように思い出します。初めての共演から長い月日が経ちました。毎年若手がたくさん発掘される中、今もなお演奏家としてのお仕事をさせていただけることに深く感謝しています。初めての共演以来、合奏団のメンバーとは、何度も一緒に演奏し、仲を深めて参りました。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。地元にこのような合奏団が長年存続していること、心から誇らしく思います!!

当日是非会場で、進化した「今」の私の演奏を是非お聴きください。

あべ
安部まりあ(ピアニスト)

[第4回] 5/15(木)
佐世保定期
アルカスSASEBO・中ホール
●19時開演(18時30分開場)

[第24回] 5/16(金)
長崎定期
長崎市民会館・文化ホール
●19時開演(18時30分開場)

[第39回] 5/17(土)
大村定期
シーハットおおむら・さくらホール
●14時開演(13時30分開場)

LINE公式アカウントはじめました♪
チケット予約も
LINEで承ります
@081nhguu



♪モーツアルト/フィガロの結婚序曲
♪ ピアノ協奏曲第24番ハ短調K.491
♪ 交響曲第41番ハ長調K.551「ジュピター」

出演: 安部まりあ(ピアノ)、松原勝也(コンサートマスター)

好評発売中!
[全席指定・前売]
大人4,000円 学生1,000円
(当日各500円増) ※未就学児は入場できません

ロビーコンサート
各会場開演25分前より

♪モーツアルト/弦楽四重奏曲 第2番 二長調 K.155
出演: 松浦知佳、長石道子(ヴァイオリン)、小倉由衣(ヴィオラ*客演)
永野紗佑里(チェロ)



NOCEクラシック講座

入場
無料

定期演奏会の聴きどころを楽しく解説します。

- 4月25日(火)13時30分～申込 長崎市民会館のHP
長崎市民会館 文化ホール
- 4月26日(土)14時～申込 右記申込
大村市中地区公民館 フォーム
- 4月27日(日)14時～申込 不要です
佐世保市南地区コミュニティセンター



佐世保定期の模様を「有料ライブ配信」で 3か月間何度でも楽しめます!

オンライン鑑賞券 料金:1,000円(税込)

下記のQRコードまたはURLからアクセスしてください。

オンライン鑑賞券の購入は

<https://members.tvuch.com/>



3か月間の
アーカイブ
視聴が
できます

[テレビマンユニオン・メンバーズTVUチャンネルCLASSICAL MUSIC]

ご来場
ありがとうございました!



Look back upon NOCE

～2025年1月から3月までの演奏活動を振り返って～

ジャパニーズメロディヒット曲集

70s-80s 昭和グラフティの夜

by NOCE&長崎の音楽家たち

3月15日(土) ベネックス長崎ブリックホール 大ホール

懐かしい昭和の名曲を特別編成のオーケストラ演奏と歌と市原隆靖さんのトークでたっぷりと楽しんでいただきました。会場には子どもさんから高校生、年配の方々までたくさんの来場者があり、温かい拍手や手拍子に包まれました。

ご来場者の声

★いつもはクラシックコンサートばかりで、ポップスのコンサートは初めてでしたがとても楽しめました。二胡の音色とNOCEの調和がとれていて、とても感動しました。
(50代女性・諫早市)

★身近に感じるポピュラーな曲で、クラシックとはまた違った感じでとてもよかったです。二胡の音色もバイオリンと対比して、魅力的でした。
(60代男性・長崎市)

★私達のような若い世代でも知っている曲もあれば、知らない曲もあり、新たな発見があってよかったです。
(10代女性・長崎市)



指揮:日高哲英 司会:市原隆靖

出演:タナカハルナ、sissi ji、
長崎OMURA室内合奏団&長崎の音楽家たち



～音楽で楽しむ鉄道旅、聴く鉄道組曲～

鉄道コンサート

2月22日(土) シーハットおおむらさくらホール

出演:徳永ゆうき、タナカハルナ、長崎OMURA室内合奏団アンサンブル

多くの来場者があり、会場が一体となって笑いあり、感動あり、聴いて楽しい癒やしのコンサートになりました。



休眠預金活用事業

～文化芸術による長崎・離島の
子どもたち育成支援事業～

対馬ユースウインドアンサンブル練習場
(旧仁位へき地保育所)

「お披露目コンサート」

1月26日(日) 旧仁位へき地保育所

楽器体験やコンサートを開催しました。バザー
やカフェも開かれ好評でした。



大村市「音楽のあふれるまちづくり事業」

OMURA MUSIC DAY

～NOCEスペシャル～

1月13日(月・祝) シーハットおおむらさくらホール



NOCEとあそぼ♪ with えぬたん®



約400人の親子が参加し、
NOCEメンバーと音楽を通して
楽しく交流しました。



全国商工会議所 観光振興大会2025in長崎

1月29日(水) 出島メッセ 2Fコンベンションホール

全国の商工会議所から集まった約1800名の皆さん
の前で、ながさき観光大使のバイオリニスト石川綾子さんと
オープニング演奏をさせていただきました。

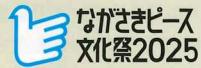
美術館コンサート

2月8日(土)
長崎県美術館 エントランスロビー



ランタンフェスティバルの開催会場近くで演奏しました。当日は朝から大雪でしたが、コンサートが始まると同時に晴れ、ほぼ満席のお客様の前で楽しく温かいコンサートとなりました。

ながさきピース文化祭2025プレ事業



ホワイトハンドコーラス ワークショップ

2月11日(祝) 大村市中地区公民館



視覚・聴覚に障害のある子ども達に向けて歌による芸術表現が
体験できる新しい手法「ホワイトハンドコーラス」。参加した20名
の皆さんと、芸術監督のコロンえりかさんの指導のもと「ベートーヴェンの第九・歓喜の歌」を練習しました。お披露目は、2025年
11月16日(日)シーハットおおむらで開催の「令和7年度全国障害者
芸術・文化祭」大村公演です。お楽しみに！



会場でお待ち
しています!

♪NOCEの2025年5月～7月

イベント・公演情報

文化庁令和7年度舞台芸術等総合
支援事業(学校巡回公演)にNOCE
のスクールコンサート提案が採択さ
れました。



本年度は、大分、鹿児島、沖縄県の小中
学校6校に伺います。



■入場料【全席指定】1階席 前売大人4,000円

小中高生1,000円

(当日各500円増)

未就学児童は入場できません

発売日 4月22日(火)

ながさきピース文化祭2025プレイベント

NOCE特別演奏会

7月19日(土) 14時開演(13時30分開場)
ベネックス長崎ブリックホール 大ホール

新しいNOCEとして、「ドボルザーク・プログラム」に
取り組みます。ソリストに日本人初「ブラームス国際コンクール・ヴァイオリン部門1位」に輝いた中村太地さんを迎えてのコンサートです。ぜひお楽しみに！

■プログラム

ブラームス/ヴァイオリン協奏曲

ドボルザーク/交響曲第9番「新世界より」

■出演

キンボーイシイ(指揮)、中村太地(ヴァイオリン)、
森岡聰(ゲストコンサートマスター)

♪ 音楽と私

♪小鳥がね お窓でね お首をふりふりきいてるよ♪

私の音楽体験のルーツはヤマハ音楽教室。自ら希望したのか母が勧めたのか今となってはわからないけれど、4歳の頃、ふるさと小倉の音楽教室に通うことになった。楽しかったなあ。やがて狭いアパートの一室に立派なピアノがやってきて、個人レッスンにも通った…のに、中学でテニス部に入るとあっさりやめてしまった。

ところが、ある。真っ黒に日焼けしたテニス少女は、中学の文化祭で吹奏楽部の演奏に強烈な憧れを抱いてしまう。当時、高校野球にも夢中で、目指していた高校が春の選抜に登場したこともあり、「甲子園のアルブスタンドで応援演奏」という夢も加わる。入部した日、部室の棚のクラリネットを渡され、先輩の「筋がいい」の褒め言葉にすっかりその気になった。初めての文化祭の「愛するデューク」、コンクールで演奏した「ニュルンベルクのマイスターインガ」など、今も聴くと胸が高鳴る。西部大会でパーカッションがシンバルを落とすというハプニングに皆で泣いたのもいい思い出だ。何より一生の友をそこで得た。ちなみに、母校は私が入学する直前の春の選抜以降、甲子園には出場できていない…。

長崎放送ではラジオの音楽番組も担当。今年4月、放送22年目を迎えた「あの人この歌ああ人生」(月曜19時~)は、タイトルの通り、ゲストの思い出の曲を聴きながら人生を語っていただいくインタビュー番組だが、中には番組中に涙する方もおられ、音楽の持つチカラを痛感している。今は亡き母を思い出す歌、仕事で行き詰った時励ました曲、交際中の彼女に贈った音楽…。すでに迎えたゲストは1000人を超え、1000人分の人生の一曲がある。実はNOCEの村嶋寿深子芸術監督は番組スタート5人目(!)のゲスト。人生の一曲は…「シャル・ウィ・ダンス?」でしたよね？ 村嶋さん！

今年は被爆80年。節目の年に原爆資料館に携わることになった者としてしみじみ思う。音楽と共に人生は美しい。そして平和だ。そんな思いを強くして、番組は続く。

「さて、あなたの人生の一曲は？」



つかだ けいこ
塚田 恵子

(株式会社 NBCソシア取締役
長崎原爆資料館 長崎市平和会館
長崎市歴史民俗資料館 統括施設長)

ひと あの団員に 会いたい！ 第21回



村嶋さんの熱量と、
松原さんのすばらしさに惹かれて
NOCEに来ています。

とみた あつし
ティンパニ 富田 篤さん

今回は打楽器ティンパニ奏者の富田篤さんにお話をうかがいました。

▶ 打楽器の役割

シンバルで輝きを放ち、トライアングルで雲を与え、ティンパニで地鳴りのような音を出す。音楽に華を添えることはもちろん、時には背中を押すことも。そんな役割があると思います。

▶ 熊本県立盲学校で打楽器を教える

私が中学生の頃に、隣町の高校の演奏会に呼ばれて、ドラムを叩いたことがあります。当時その高校の顧問をなさっていた草尾実夫先生が盲学校に赴任されて、せっかく打楽器アンサンブル部をつくるのであれば本物をやりたいとおしゃって、私もボランティアでお手伝いすることになりました。私が20代半ば過ぎた頃です。

当初生徒7名でスタートしました。最初は指導方法がわからなくて、楽譜を口頭で伝えてみるのですが、どう

いう音がどれになるのかも全盲の子にはわからない。最終的には音を聴かせて、カセットテープで録音して、これを叩いてみようかという感じで教えました。音付きの耳の楽譜みたいなものです。それから1週間経つて行くと、たどたどしいんですけど、何となく音が入り始めました。

▶ 部員と全国大会を目指す

最初はコンクールを目指していたわけではなかったのですが、恩師が盲学校を離れるのをきっかけに、なんか形に残そうとチャレンジしたのがアンサンブルコンテストでした。全国大会を目指す頃には部員も増えている、その中からオーディションをして大会に出る8人を選びました。もともとは同好会みたいに始めたのですが、部活としてだんだん機運が高まり、高校総文や全日本アンサンブルコンテストなどにも出場することができました。



▶ NOCEの雰囲気

定期で参加することが多いのですが、最初に呼んでいただいた村嶋さんの熱量と、松原さんのすばらしさですね。僕はそこに惹かれてここに来ています。

▶ パトロネージュ会員のみなさまへ

私どもよくベートーヴェンを演奏するのですが、ティンパニを叩く者にはバイブルのような曲がいっぱいあります。NOCEに来ると初心に戻りベートーヴェンを勉強し直す喜びもあります。何回聴いても新たな発見がありますし、そういうものを楽しんでいただけたら嬉しいです。

富田 篤さんのデータファイル

出身: 熊本県
著作: 『息を聴け 熊本盲学校アンサンブルの挑戦』(新潮社)



ご支援ありがとうございます（3月10日）法人会員数 61件 (+3件)
現在 個人会員数 188人 (-8人)

NPOは、会員皆様の会費が主な収入源です。
周りの方で、興味のある方がいたら、ぜひお説明下さい。

秋冬、無事故無違反無風邪でごせて良かった～と喜んでいた矢先に、なんと人生初ヘルニアになりました。出産より辛かった…職業柄、移動に演奏にとどうしても座っている時間が長いので、治ったら“今度こそ”運動しないと！(yoppy)

ようやく待ちに待った実りの春がやってきましたね！長崎の新じゃがとアスパラガスでつくるジャーマンポテトは絶品ですので是非お試しを♪5月定期もフレッシュな演奏をお届けいたします！

(長石)

春爛漫、様々なスタートの季節です。NOCEの奏でる鮮やかな“春音”をフルスイシングで応援します！
(オガナリヨ)